

「ソーシャルワーク・コラボ in 札幌」

施設入所者の権利擁護に対する ソーシャルワーカーの取り組みと課題

日 程： 2015年12月6日（日）
時 間： 13時30分～16時30分、(情報交換会 16時45分～18時45分)
会 場： 北星学園大学（札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1）C館7階 C700教室
共 催： 日本ソーシャルワーク学会、北海道社会福祉士会
募集人数： 100名
資 料 代： 500円

趣 旨：

今年になって、障害者施設での虐待事件や老人ホームにおける入居者への虐待疑惑など、権利侵害問題の報道が相次ぐ中で、入所施設のあり方が問われている。同時に施設において入所者の生活の質を高め、権利擁護を行うソーシャルワーカーの役割を見直すことが課題である。

そこで、①福祉サービス適正化委員会への苦情申し立ての現状と意味するもの、②当事者家族から見た施設の現状や問題点、③施設ソーシャルワーカーの取り組みと課題について、それぞれの立場から報告を受ける。続いて①～③の実態を踏まえて、「施設の問題状況に対する社会福祉実践の構造」についての理論的検討を行い、それを踏まえて、今後の施設ソーシャルワーカーへの期待と、関係者との協働の可能性を探ることを目的とする。

プログラム：

12時30分～ 受け付け

13時30分～13時35分 開会あいさつ

13時35分～14時50分

趣旨説明

コーディネーター 越石 全（北海道社会福祉士会）

報告1 福祉施設に対する苦情申し立ての現状と意味するもの

（北海道福祉サービス運営適正化委員会 委員長 小樽商科大学 教授 片桐 由喜）

報告2 施設利用者の家族から見た施設の現状と問題点

（北海道知的障がい児・者家族会連合会 副会長 平山 盛司 「ポロシリ家族会」）

報告3 施設における権利擁護の取り組みと課題

（ほくろう福祉協会 理事長 松本 剛一）

15時～15時40分

理論的検討 施設の問題状況に対する社会福祉実践の構造（北星学園大学 名誉教授 米本 秀仁）

15時40分～16時30分

全体討議

16時45分～18時45分

情報交換会（北星学園大学 学生会館 3階） 参加費 3,000円

普段、関わる機会の少ない他領域、他職種の方たちと、飲食をともにしながら情報交換し、繋がりを作る機会にしたいと思います！

FAX 宛先 011-896-7660

北星学園大学 社会福祉学部 池田研究室宛

★メール申し込みの場合 宛先 iked@hokusei.ac.jp

※参加申込書にご記入の上、上記宛先にFAXか、メール添付でお申込みください。
申し込み締め切り： 11月27日（金）

ソーシャルワーク・コラボ in 札幌 参加申込書	
ふりがな お名前	
ご連絡先 TEL※	() —
ご住所	職場・ご自宅 : どちらか○をつけ、ご記入ください 〒
ご所属（職場等）	
情報交換会	出席する・出席しない

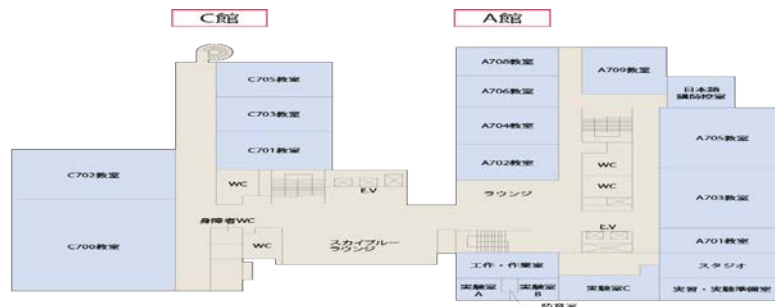
※ お電話番号には、日中、連絡のつく番号をご記入ください。

※ お申し込みの際、お知らせいただいた個人情報につきましては、本セミナーにかかる事務以外に一切使用いたしません。

会場案内

大学：札幌市営地下鉄を利用し大通駅で東西線「新さっぽろ」行きに乗り、[大谷地駅] 1番出口下車、徒歩5分。自動車等利用の場合は南郷通り大谷地神社信号を右折して約200m。

会場：北星学園大学C館7階



お問い合わせ先：北星学園大学 社会福祉学部 池田研究室 iked@hokusei.ac.jp
電話 011-891-2731 (内線 408)